

平成 27 年度

事業報告書

公益財団法人警察育英会

平成27年度事業報告

この事業報告は平成27年4月1日から平成28年3月31日までの期間である。

I 事業の概要

1. 奨学金の給与

大学若しくは高等学校等に在学する奨学生に対する奨学金の給与

(1) 奨学生総数

	計	学 資 金		学 用 品 代	
		大学生等	高校生等	中学生	小学生
・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	148人	33人 国公立 (6) 私 立 (27)	44人 国公立 (25) 私 立 (19)	28人	43人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	24人	7人 国公立 (2) 私 立 (5)	11人 国公立 (8) 私 立 (3)	4人	2人
合 計	172人	40人	55人	32人	45人

(2) 学資金の給与状況

ア 大学、高等専門学校(4年・5年課程)若しくは専修学校専門課程にそれぞれ在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立 (月25,000円)	6人
	私 立 (月30,000円)	27人
	計	33人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立 (月17,000円)	2人
	私 立 (月21,000円)	5人
	計	7人
合 計		40人

イ 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年以下課程）若しくは専修学校（高等・一般課程）にそれぞれ在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立（月 16,000 円）	25 人
	私 立（月 24,000 円）	19 人
	計	44 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	国・公立（月 11,000円）	8 人
	私 立（月 16,000 円）	3 人
	計	11 人
合 計		55 人

(3) 学用品代の給与状況

ア 中学校に在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 10,000 円)	28 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 7,000 円)	4 人
合 計		32 人

イ 小学校に在学する奨学生

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 10,000 円)	43 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	(月 7,000 円)	2 人
合 計		45 人

*以上の奨学金給与事業については、(公財) J K Aからの競輪公益資金の補助を受けて実施しました。

2. 入学一時金の給与

学資金又は学用品代を給与される学校に入学した奨学生に対する給与

(1) 対象奨学生総数

	計	大学等	高校等	中学校	小学校
・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	35人	12人	12人	7人	4人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	9人	3人	5人	1人	0
合 計	44人	15人	17人	8人	4人

(2) 大学、高等専門学校（4年課程）若しくは専修学校専門課程に入学時等の一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	100,000円	12人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	70,000円	3人
合 計		15人

(3) 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校高等部、高等専門学校（3年以下課程）若しくは専修学校（高等・一般課程）に入学時等の一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000円	12人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000円	5人
合 計		17人

(4) 中学校入学時の入学一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000 円	7 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000 円	1 人
合 計		8 人

(5) 小学校入学時の入学一時金の給与状況

・警察職員殉職者及び協力援助殉難者の子弟 ・障害等級等が1級から3級の警察職員及び協力援助者の子弟	50,000 円	4 人
障害等級が4級から8級の警察職員及び協力援助者の子弟	35,000 円	0 人
合 計		4 人

3. 相談業務

奨学生の健全な育成を図るため、小学生から高校生の子弟がいる協力殉難者の家庭から希望者を募り、10家庭30人が東京に集合し、一泊二日で奨学生及びその保護者との交流事業を行った。

4. 広報事業

(1) 会報「やまびこ」の作成

奨学生や保護者の皆さんと育英会との心のふれあいや、更なる交流を深める為、会報「やまびこ83号」、「やまびこ84号」を各2,500部作成・配布した。

(2) ホームページに常に新しい情報を掲載した。

II 会議等の概要

1. 評議員会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 27 年 6 月 12 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 26 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録の承認について 2 任期満了に伴う理事の選任（再任）について 3 任期満了に伴う監事の選任（再任）について 4 任期満了に伴う評議員の選任（再任）について 	全員一致議決

2. 理事会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 27 年 5 月 26 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 26 年度事業報告及び平成 26 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録の承認について 2 奨学生選考委員会委員の選任について 3 定時評議員会の招集について 4 理事長、専務理事の職務状況報告 	全員一致議決
平成 27 年 6 月 26 日 (決議省略の方法)	専務理事の選定について	提案書に対し、理事全員の書面による同意の意思表示及び監事全員から書面により異議が無いことの意味表示を得た
平成 27 年 9 月 24 日 (決議省略の方法)	奨学生選考委員会委員の選任について	同 上
平成 28 年 3 月 8 日 (定時)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度事業計画（案）及び平成 28 年度収支予算（案）の承認について 2 財団法人警察育英会職員の給与に関する規則の改正について 3 財団法人警察育英会職員の退職給与支給規則の改正について 4 理事長、専務理事の職務状況報告 	全員一致議決

3. 奨学生選考委員会

開催年月日	議決事項等	結果
平成 27 年 7 月 10 日	1 奨学生選考委員会委員長の選任について 2 奨学生の採用について 3 報告事項	全員一致議決
平成 27 年 8 月 18 日 (書面による決議の方法)	奨学生の採用について	提案書に対し、委員 全員の書面による同 意の意思表示を得た
平成 27 年 11 月 20 日 (書面による決議の方法)	1 奨学生の採用について 2 奨学生選考委員会委員長の選任について	同 上

Ⅲ 事業報告の付属明細書はありません。